

②-2 刃の回転による事故 - 飛散物による -

事例: ちょっとした間と、フェースガードをせずに、チップソーのチップが目に

右の事例は、午後4時半頃、いつもは必ず身につけているフェースガードを、ちょっとした30分くらいだけと着けずに作業開始。わずか3分後、何かが弾いて目に飛び込んだ。

眼科で取り出されたのはチップソーのチップ。飛散防止カバーも外していた。

ちょっとした時間であっても、いつでも危険は身近に存在しています。



チップが剥がれにくい、チップソーの選ぶポイント

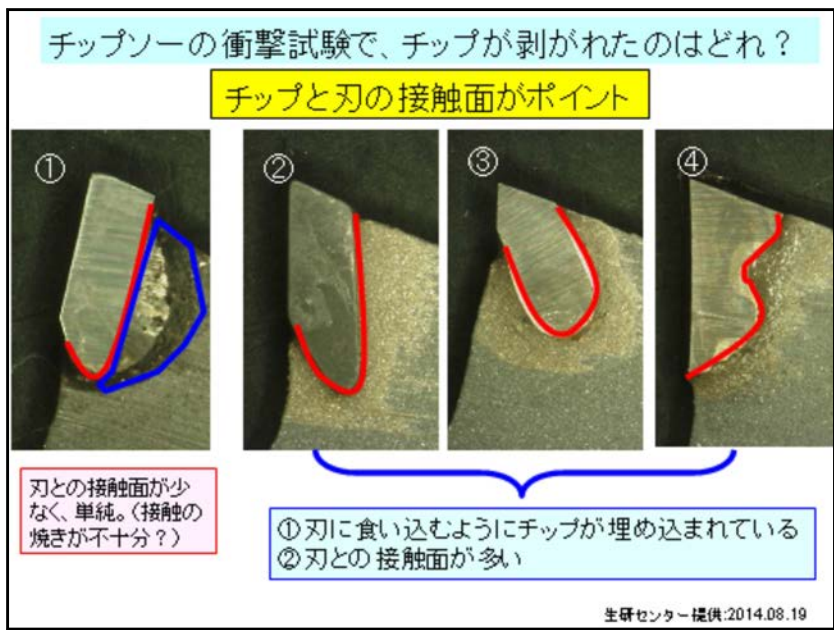
チップソーを回転させ、鉄柱にぶつけるチップソーの衝撃試験があります。

右は、刃に食い込ませたあるチップの形状です。4種類のうち、チップが剥がれなかったのは②、③、④です。剥がれたのは①でした。

①は刃との接触面が単純です。また、青い部分は他の3種類と異なり焼きが不十分？に見えます。

チップが刃にしっかり食

い込んだものを選ぶようにしましょう。①のようなチップが剥がれやすい刃は、一般的に「安い」のが特徴です。また、②～③のチップが取れなかった刃は、刃に直接「JIS」マークが刻印されています。(生研センター提供 2014.08.19)



③エンジンを止めずに刃に触れた(詰まり除去など)

事例1: 詰まったツルをエンジンを止めず、手を伸ばして取ろうとして

草などが絡まった場合、エンジンを切らずに草を取ろうとして、指を切断した事例は枚挙にいとまがありません。

草を取り除いた瞬間、負荷がなくなるので、エンジン回転を下げているにもかかわらず再回転して、事故が起っています。

右の事例では、刃に絡まった蔓のツルを取ろうとして手を伸ばしたとき、右手がスロットルを押し出し、エンジンが全開状態になり指を切り裂いたものです。

「大丈夫」と思わず、確実にエンジンを止めて詰まりの除去をすることが大切です。



絡まった蔓を取ろうと身を乗り出したとき、右手がスロットルレバーに触れ、レバーを押し出し、全開となり回転刃が思いっきり回転。指を切り裂く。

刃に絡まった草を除く場合は、必ずエンジンを止めて

事例2: 回転はスローにしたのだが、まだ回転が残っていて

作業が終了して、スロットルを落として、回転を落としたが、まだ回転が残っていて、地面に降ろしたとき、刃が自分の方に向かってきて、足を切った。

図のような降ろし方だと、ちょうど刃のキックバックゾーンが地面に触れ、手前の方に刃が走ってきて怪我をします。

確実にエンジンは停止してから、降ろすことが重要です。



担いだ刈払機を降ろすときは、エンジンを止めて

④事前の環境確認をすれば防ぐことができた事故

事例1: 草むらの構造物に気がつかず、穴に落ちた

事例は、長年草刈りをしなかった家の裏手の法面を下るように草刈りを始め、しばらく行ったところで、突然1.5mの深さの穴に落ち、アキレス腱を断裂。

以前に、地滑り対策工事の齎に、排水溝が設置され、コンクリートの蓋もされていたがずれてしまっていた。

久しぶりに作業する現場は、必ず事前の確認を！



事例2: 草むらに投げ捨ててあった番線が、刃に当たって跳ね飛んで

農協倉庫の裏側の草刈り中、捨ててあった番線が飛び、安全靴の弱い部分、甲の部分に突き刺さり、足の裏まで突き抜けた。

この場所は、国道の裏側で、さまざまなものが不法投棄されていた。

草丈が低い場合は、このようなものも確認できますが、草丈が伸び「草むら」になってしまうとさまざまなものを覆い隠してしまいます。事前の環境確認・安全確認が必要となります。



草むらは危険物を覆い隠す。事前の環境確認、安全確認を

3. 草刈機事故の特徴(その2 自走式草刈機)

圧倒的に多い、方向転換時の事故

右の事例は、左手にコンクリートの橋があり、天井部分の幅が狭いところで、無理に方向転換をしようとして、そのまま、草刈機が法面を落ちていこうとしたので、引き留めようとしたが、そのまま引きずられるように排水路に落下したものです。

左にコンクリート橋があり、余裕がないところで方向転換をしようとして、右の排水路に引きずられ落下、その時、右肋骨強打、骨折。



その他、溜め升があったので、無理に乗り越えようとした、畦の角で直角に方向を変えようとした等々、方向転換時に草刈機が法面・斜面をずり落ち、引きずられ、転落した事故が多発しています。

これまでの農地の区画整理時には、このような自走式草刈りのような幅広の機械を使うことが想定されておらず、方向転換のための踊り場的なものが設置されていません。これからは、**自走式草刈機**の方向転換用のスペースを確保することが大切です。

自走式草刈機が構造物を乗り越えるために

左は、自走式草刈機で草刈り中、溜め升を避けようとして事故が発生。

そこで、右のように自走式草刈機が乗り越えられるように、土盛りし、板で囲って、スムーズに通れるようにしたものです。

環境改善が安全確保に大変役に立ちます。

用水の溜めマスの改善



溜め升を避けようとして事故が発生



溜め升乗り越えるように改善